

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【公表番号】特表2002-532396(P2002-532396A)

【公表日】平成14年10月2日(2002.10.2)

【出願番号】特願2000-587614(P2000-587614)

【国際特許分類】

A 01 N	53/12	(2006.01)
A 01 N	25/00	(2006.01)
A 01 N	43/80	(2006.01)
A 01 N	43/90	(2006.01)
A 01 N	51/00	(2006.01)
A 01 N	63/02	(2006.01)

【F I】

A 01 N	53/00	5 1 0
A 01 N	25/00	1 0 2
A 01 N	43/80	1 0 3
A 01 N	43/90	1 0 4
A 01 N	51/00	
A 01 N	63/02	Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月4日(2006.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

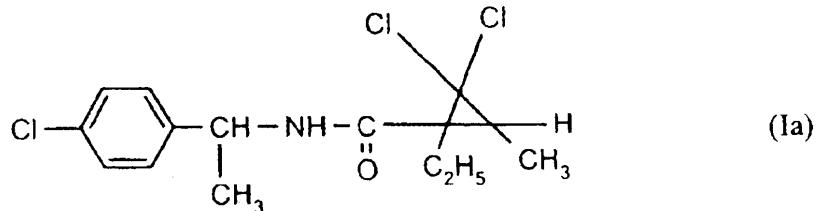
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

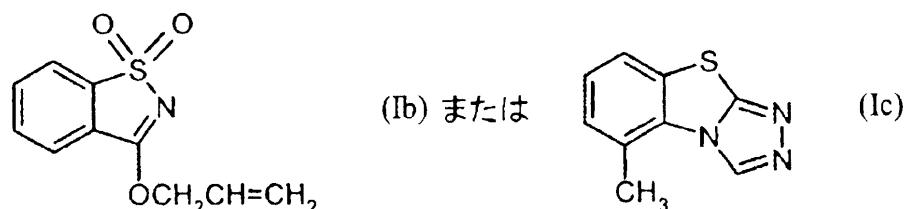
A)式

【化1】



のN-[1-(4-クロロ-フェニル)-エチル]-2,2-ジクロロ-1-エチル-3-メチル-シクロプロパンカルボキサミドまたは

【化2】



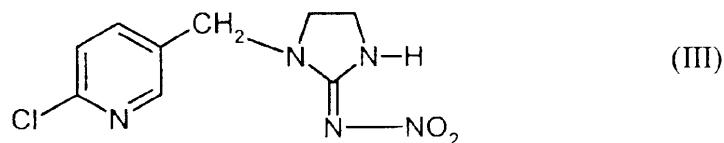
および

B) スピノサド (II)

および

C) 式

【化 3】



の 1 - [(6 - クロロ - 3 - ピリジニル) - メチル] - N - ニトロ - 2 - イミダゾリジンイミン

を含んでなる活性化合物の組み合わせを含有することを特徴とする組成物。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の活性化合物の組み合わせを動物性有害生物および / またはそれらの生息地に作用させることを特徴とする該有害生物の抑制方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の活性化合物の組み合わせを菌・カビ類および / またはそれらの生息地に作用させることを特徴とする菌・カビ類の抑制方法。